



## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化 品 の 名 称 : ティシュー・テック ホルマ GO ホルマリン吸収ワイプ  
製 品 コ ー ド : 9154, 9154J  
供給者の会社名称 : サクラファインテックジャパン株式会社  
住 所 : 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル  
担 当 部 門 : 開発企画部  
電 話 番 号 : 03-5643-2629 フリーダイヤル: 0120-392-874 FAX番号: 03-5643-3382  
e - m a i l : general@sakura-finetek.com  
一 般 用 途 : 少量こぼれたホルマリンのふき取り除去用ウェットティッシュ

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

GHS 分類基準に該当しない

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし

注 意 喚 起 語 : なし

危 険 有 害 性 情 報 : なし

安 全 対 策 : [P201] 使用前に本製品もしくは用いる装置の取扱説明書等があれば入手すること。

[P264] 取り扱い後は手をよく洗うこと。

[P280] 必要に応じて、適切な保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応 急 措 置 : [P312] 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保 管 : [P403] 換気の良い場所で保管すること。

[P420] 混触危険物質と隔離して保管すること。

廃 棄 : [P501] 内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

單一製品・混合物の區別 : 混合物

成 分 に つ い て : 本品には、米国労働安全衛生法OSHAに指定されている危険有害性化学物質は使用されていません。危険性がほんなく、かつ有害性の低い成分(ホルムアルデドを中和する成分)がパッドに浸み込まれています。本品の成分及びその含有比率は製造元(米国)のノウハウのため開示されていませんことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

### 4. 応急措置

一 般 的 な 措 置 : 本品は、通常の使用条件下で、また化学物質の正しい安全な取扱い条件下では、悪い影響を与えることはほぼない。

吸 入 し た 場 合 : 本品は布製ティッシュ(ワイプ)パッドであり、吸入のリスクはほぼない。

皮 膚 に 付 着 し た 場 合 : 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。  
長時間の皮膚への接触によって皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼 に 入 っ た 場 合 : 本品はパッドであり、本リスクはほとんどない。

飲 み 込 ん だ 場 合 : ごく少量を飲み込んだ場合、通常応急手当は不要である。

飲み込んで気分が悪い場合は、医師に連絡し、診察・手当てを受けること。

急 性 症 状 及 び 遅 延 性 症 状 の 最 も 重 要 な 徴 候 症 状 : 短時間の接触ないし曝露の場合、特徴的な症状を引き起こすことは通常はない。

皮膚や眼に接触した場合、皮膚や眼に一時的に刺激を感じる。

応急措置をする者の保護に必 : 情報なし

要 な 注 意 事 項

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 水噴霧、泡、乾燥化学粉末、二酸化炭素ガス  
 使ってはならない消火剤 : 情報なし  
 特有の危険有害性 : 火災時健康に有害なガス発生のリスクあり。  
 特有の消火方法 : 周辺火災に適した消火法にて消火  
     標準的消火法を利用し、また他の物質からの有害性を考慮すること。  
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 火災時、呼吸器や保護衣服を着用すること。
- 

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 関係者以外立ち入り禁止とする。関係者の保護については、本SDSの8を参考。  
 環境に対する注意事項 : 使用した本製品を河川や下水に直接流してはいけない。  
     地方の条例に準じて廃棄する。  
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 本製品を回収する際は適切な保護具を着用する。  
 二次災害の防止策 : 情報なし
- 

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い**

- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。  
 安全取扱注意事項 : 使用前に本製品もしくは用いる装置の取扱説明書等があれば入手すること。  
 接触回避 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。  
 衛生対策 : 情報なし

**保管**

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。  
     接触を避けるべき化学物質から離れて保管する(本SDSの10を参考)。  
 安全な容器包装材料 : 情報なし
- 

**8. ばく露防止措置及び保護措置****管理指標**

本製品の原料成分に要求されるばく露限界値、生物学的ばく露指標はない。

**ばく露防止**

- 設備対策 : 一般的な換気で通常は十分である。

**保護具**

- 呼吸用保護具 : 通常は不要  
 手の保護具 : 手の保護には、保護手袋の着用を推奨する。  
     その他の皮膚の保護は通常は不要。  
 眼及びまたは顔面の保護具 : 通常は不要。  
 皮膚及び身体の保護具 : 通常は不要。
- 

**9. 物理的及び化学的性質**

- 物理状態 : 布製ワイプ  
 色 : 白色  
 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界 : 本製品は非爆発性  
 酸化剤の機能 : 本製品は酸化剤としての機能なし  
 その他の性質 : 固体のため非該当、もしくはデータなし

**10. 安定性及び反応性**

反応性	: 通常の使用、保管、輸送条件下では安定である。
化学的安定性	: 通常の扱いでは安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	: 超低温、熱及び光
混触危険物質	: 強力な酸化剤
危険有害な分解生成物	: 情報なし

**11. 有害性情報**

急性毒性	: 急性毒性が起こることは考えにくい。
皮膚腐食性/刺激性	: 長い時間ないし繰り返し皮膚に本品が触れると、軽度の刺激ないし皮膚が赤くなるリスクがある。
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	: 眼に入ると、一時的に刺激を引き起こすリスクがある。
呼吸器感作性 又は皮膚感作性	: 呼吸器感作性 感作性なし
皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: 本品は皮膚感作性を引き起こすとは考えられない。
発がん性	: 本品中0.1%以上占める成分が変異原性や遺伝毒性を引き起こすことを証明するデータはなし。
生殖毒性	: 本品は生殖には影響を与えないと考えられる。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類されない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類されない。
誤えん有害性	: 本品の製品形態から、吸入による毒性はない。

**12. 環境影響情報**

生態毒性	: 水中生物への影響に関する実験が、「サンプル(生物)に対する有害廃棄物に対する Static Acute Bioassay(静的急性生物検定)手順」に規定されているガイドラインに準じて実施され、その結果は下記である。 結果: 合格(半数致死濃度: 96時間 LC50 > 750mg/L)
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: 悪影響はないと考えられる。

**13. 廃棄上の注意**

廃棄物の処理方法	: 本品や容器を廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装	: 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

**14. 輸送上の注意**

国連番号	: 情報なし
品名	: 情報なし
国連分類	: 情報なし
容器等級	: 情報なし
海洋汚染物質	: 非該当
MARPOL73/78附録II及びIBCコードによるばら積	: 非該当

み輸送される液体物質

特 別 の 安 全 対 策 : 輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。  
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
重量物を上積みしない。

## 15. 適用法令

(国内法規)

労 働 安 全 衛 生 法 : 非該当

化 学 物 質 排 出 把 握 管 : 非該当

理 促 進 法 (PRTR 法)

毒 物 及 び 劇 物 取 締 法 : 非該当

消 防 法 : 非該当

(米国州法)

米 国 労 働 安 全 衛 生 法 : 危険有害性物質には該当しない。

O S H A

## 16. その他の情報

引用文献 : JIS Z 7252:2019

JIS Z 7253:2019

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

NFPA : 本品の製造元が関係する全米防火協会 NFPA(National Fire Protection Association)が策定・管理している化学薬品の危険有害性を表示する規格である「ファイア・ダイアモンド」表示にて、本品の危険有害性を記す。

引火性・可燃性



NFPA 危険評価

- 4—非常に高い危険性を持つ
- 3—高い危険性も持つ
- 2—危険性を持つ
- 1—若干の危険性を持つ
- 0—危険性はほとんど無い

★この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。

また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。なお、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に応じた安全対策を実施して下さい。

卸店: